Boy's&Girl's

第73回 国民体育大会

2018

9月29日~10月3日
秋田市総合運動公園体育館

Girl's 愛知県が圧倒的な優勝

少年女子優勝 愛知県

少年女子は愛知県と石川県が対戦。試合はお互いに2本を取り、ラスト4番(石川県)が2ゲーム先取するが、池井(愛知県)が粘りを見せて逆転。愛知県が優勝した。ベスト4には、大阪府と福井県が入った。

藤村怜
堅い守備を崩す両ハンド攻撃と打球点の早さがでかった

池井一直 決勝戦のラストでは
相手の動揺に乗るが、最後まで
集中切り、勝点をあげた

福住柚利
ガッツ溢れるプレーとミスの少ない
安定したプレーがよかった

左から藤村、池井、福住、大島、
竹吉監督、大西愛知県卓球協会
理事長

BEST4

倉本朋恵
ピンチからの両ハンド攻撃の威力十分。
石川県様でも活躍した

青木千絵
バック強烈なラバーでの攻撃と、力強いドライブ攻撃が持ち合った

松原悠菜
相手に合わせることのない
プレースタイルで得点をあげた

藤原奈乃
安定したカットと思い中陣
台形で相手のミスを誘った

BEST8

少年男子優勝 愛知県

Boy's 愛知県が3連覇

田中佑汰 決勝の相手もよってか、
本来のプレーではなかったが、
快進撃チームの中心であった

倉本朋恵
抜群の両方を使う両ハンド攻撃で
勝に貢献を果たした

加山航
同年生のあいフォアハンドドライブ
攻撃で得点をあげた

少年男子は愛知県が優勝。3連覇を達成した。準優勝は高い攻撃力の山口県が入った。3位は、質の高いプレーを見せた福岡県、金岡卓球クラブは5位だった。

左から
岸本卓也監督、
田中、大元俊和系
卓球協会理事長、
加山、竹原

BEST8

戸上隼輔
左腕からの両ハンドの
スタイルで、攻撃的な
攻撃を展開

吉川瑞大
抜群な台型に対し両ハンドの
スタイルでチームに貢献

BEST4

倉本朋恵
ボールタッチの良い
両ハンド攻撃をみせた

竹内宮・1本1本気持ちの
入ったプレーを見せて、
チームに流れを呼び込んだ